3 中学校国語

① 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと・・・【A 9 三ウ、オ】

[正答率三ウ:兵庫県61.1%、全国59.3%]

[正答率三才:兵庫県54.6%、全国54.0%]

調査問題					= 9
※正答率はいずれも兵庫県公立	・向かう(3・8%)・飛ぶ(24・7%)	3 飛ぶ 4 向かう)。 (1) 立つ 2 刺さる オ 会場候補として、白羽の矢が	・にぎって(4・7%) ・ひいて(7・1%) ・まいて(6・1%)	(1 まいて 4 にぎって) 育てる。ウ 弟子を手塩に	い。 最も適切な言葉を()の中から選びなさ次の問いに答えない。

[本問題に見られる課題]

- 読書内容に偏りがあり、読書量が増加しても語彙の増加にはつながっていない場合がある。
- ことわざや故事成語、慣用句について、家庭などで耳にする機会が減少していたり、テレビなどで耳にした言葉遣いから、誤った覚え方や使い方をしたりしている場合がある。



指導のポイント

3年間を通して、繰り返し、楽しく、言葉に触れる機会をつくる。

[課題解決に資する学習活動]

・言葉カルタ

3年間を通して、数種類の言葉カルタ(単語帳)を作製し、言葉を学ぶ機会を増やす。 故事成語、四字熟語、ことわざ、慣用句などについて、色画用紙に印刷したものを切り離し、 裏面に意味を書き、カルタを作製する。毎年、カルタ大会などを行い、繰り返し使用する。

- ・故事成語カード授業で作製した故事成語カードを使って、クイズ形式の ゲームにし、楽しく活動させる。
- ※3年間を通して、授業の始まりの時間を使うなど、 モジュール形式で繰り返し取り組むことで定着を図る。

